

第31回中原中也の会大会・総会

9月5日土 13:30～17:10(大会)
17:20～17:50(総会) ※会員のみ

会場 セントコア山口 2階サファイア **要参加費**
〒753-0056 山口県山口市湯田温泉3-2-7 電話 083-922-0811

13:00	開場 (受付開始)
13:30	開会 総合司会 吉田恵理(都留文科大学准教授、中原中也の会理事) 開会の挨拶 阿毛久芳(都留文科大学名誉教授、中原中也の会会長)
13:40	第1部 魅力探求～激論・順位予想 カニエ・ナハ、権田浩美、蜂飼耳、疋田雅昭 「中原中也生誕120周年記念書籍にむけて」のアンケート結果発表前に、登壇者がそれぞれ人気ランキング上位詩篇を予想。会場の皆さんも、一緒にランキングを予想しましょう！
14:30	休憩
15:00	第2部 魅力探求～順位発表! いよいよランキングを発表。それを受けて、4名がさらに中也の詩の魅力を掘り下げるトークを繰り広げます。
15:50	休憩
16:00	第3部 魅力探求～白熱・フリートーク 第1部で行なった会場のアンケート結果を発表。会場の皆さんにも参加してもらいながら、選ばれた詩について語り合います。
17:00	閉会の挨拶 中原豊(中原中也記念館館長、中原中也の会副会長)
17:10	閉会
17:20	総会 (※会員の方はぜひご参加ください)
18:00	懇親会 (terrace bar yuda base) 山口市熊野町5-16 クマノテラス2F 8月26日までに要申込、直前のキャンセルはご遠慮ください 参加費 6,000円

記念書籍へむけてのアンケートのお願い (8/22まで)

中原中也の会では、来るべき中原中也生誕120周年記念として、幅広い読者により中也の魅力を知っていただくための書籍制作を計画しております。書籍の企画として、「魅力探求 ～中也詩の深淵に向かって」(仮題)という形で、皆様から中也の詩の中でよりその魅力を知りたいと思う詩歌を「山羊の歌」「在りし日の歌」「未刊詩篇」の中から5篇ずつ(最大5篇)投票していただき、人気上位の詩篇について、複数の執筆者でその魅力について語ってみたいと思っております。スマホでもパソコンでも8月22日まで回答可能、ぜひご協力！

<https://forms.gle/q66FML5y3Xdw8D1Y6>

アンケート回答



スマホ▲
パソコン▼

中原中也記念館特別企画展見学+関連イベント

9月6日回

■10:00～11:00

公開講演「**舷灯**、友情の詩」

■講師/福島泰樹氏(歌人・中原中也の会理事)

■会場/セントコア山口 鳳翫(ほうべん)

高森文夫氏と交遊のあった福島氏に、高森氏についてお話しいただきます。

▶詳しくは中原中也記念館ウェブサイトをご覧ください。



■11:15～12:00

中原中也記念館特別企画展「**詩の舷灯**——高森文夫と中原中也」見学

■展示解説/原 明子(中原中也記念館 学芸担当職員)

■会場/中原中也記念館

要入館料

■14:00～16:05

「**野田真吉特集**——ゆきははなである」映画上映&アフタートーク

■登壇/亘 純吉(わたりじゅんきち)氏(野田真吉ご子息、映像民俗学者)

■会場/山口情報芸術センター[YCAM]スタジオC

野田真吉監督作品(3作、全91分)の上映後、亘氏に野田映画の魅力や高森文夫との思い出についてお話しいただきます。(トークのみの参加も可)

▶詳しくは、YCAMウェブサイトをご覧ください。



出演者プロフィール

カニエ・ナハ

詩人、中原中也の会理事

2010年「ユリイカの新人」としてデビュー。詩集『用意された食卓』(2015年、私家のちに青土社)でエルスール財団新人賞、第21回中原中也賞。『逗子』(2025年、私家)で第4回西協順三郎賞。詩をメディウムとしたアート作品、手製本による詩集プロジェクト等を行っている。最近の主な詩集に『間奏』(2026年、私家)、『AS』(2026年、私家)等。集成詩集に『カニエ・ナハ詩集』(2025年、青土社)。

権田浩美

文学研究者、佛教大学教授、中原中也の会事務局長

愛知県生まれ。佛教大学教授。単著に『空の歌 —中原中也と富永太郎の現代性—』(2011年10月 翰林書房)、『丸山薫と〈錯倒〉する近代 —流動する〈物象〉—』(2026年3月 翰林書房)。論文に「井戸川射子『する・されるユートピア』論 —生と言葉への言祝ぎ—」(『京都語文』)などがある。

はちかい みみ

蜂飼耳

詩人、立教大学文学部教授、中原中也の会理事

1974年神奈川県生まれ。詩集に『いまにもうおっていく陣地』(紫陽社、中原中也賞)、『食うものは食われる夜』(思潮社、芸術選奨新人賞)、『隠す葉』(思潮社)、『顔をあらう水』(思潮社、鮎川信夫賞)、『現代詩文庫 蜂飼耳詩集』など。文集に『孔雀の羽の目がみてる』(白水社)、『おいしそうな草』(岩波書店)など、書評集に『朝毎読』(青土社)がある。

ひきた まさあき

疋田雅昭

文学研究者、東京学芸大学教授、中原中也の会理事

1970年、兵庫県生まれ。モダンイズム表象や近現代史、批評理論などを研究対象としている。著書に『接続する中也』(笠間書房)、『ポスト・モダン・リテラチャー』(ひつじ書房)、『文学理論入門』(ひつじ書房)、『小島信夫とは誰か』(水声社)などがある。

【オンライン配信】

- このたびの大会は対面開催で実施いたします。また、大会の様子をオンライン(Zoom)で配信します。
- オンライン配信は、映像・音声鮮明でない可能性があります。また、質疑応答の際、音声を使用する質問はできません。あらかじめご了承ください。
- オンライン配信の視聴は無料です。また、視聴には登録が必要です。登録方法は中原中也の会ウェブサイトをご確認ください。
- 対面・オンライン配信ともに、会員外の方もご参加いただけます。
- 対面参加の場合もオンライン配信を視聴する場合も、中原中也の会ウェブサイトで最新情報を随時ご確認ください。

お問い合わせ

中原中也の会事務局

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉1-11-21

中原中也記念館内

TEL 083-932-6430 FAX 083-932-6431

E-mail nts@chuyakan.jp

web <https://chuyakan.jp/nts/>

ウェブサイト
QRコード

